

今年度の進路指導の中間報告をします。

<1> 新型コロナ禍の継続、拡大の影響で、なかなか予定どおりには進まない面も多くあった。しかし生徒は良く活動し、それなりの成果を収めている。

<2> 4年生の進路活動は、12月14現在、下記の状況である。

在籍38名（4A14名 4B15名 4C9名 男子26名 女子12名）

就職23名 学校推薦 16名 内定13名 活動中3名

自己開拓 9名 内定 7名 活動中2名

アルバイト継続 5名

進学 6名 大学1名

専門学校3名 内定 3名

職業能力開発センター2名 内定 1名 受験準備1名

その他1名 専業主婦ほか

<学校推薦内定企業一覧>

社会福祉法人イーストピア東和（介護職員）

株式会社バイザ・エフエム（接客・調理業務）

株式会社カクヤス（配送スタッフ）

株式会社野田岩（ホールスタッフ）

西濃運輸株式会社（小型トラック運転手）

株式会社アイ・ビルド（外装工事・施工スタッフ）

株式会社ケイ・マックス（施工管理）

太平ビルサービス株式会社（清掃）

株式会社ジーユー（アパレル販売）

東邦自動車株式会社（自動車整備士）

株式会社 Olympic（販売職及びチェッカー職）

サミット株式会社（チェッカー店舗販売スタッフ）

プリンテックス株式会社（製造）

<内定進学先一覧>

専門学校日本動物21（グルーミングコース：2年）

赤堀製菓専門学校（パティシエ科：2年）

東京法律公務員専門学校（警察官・消防官・自衛官コース：2年）

東京都立中央・城北職業能力開発センター（パソコングラフィック科）

龍谷大学文学部

< 3 > 生徒の意識を促すもの

- 保護者のアドバイス・援助・支援
- アルバイトの継続した経験
- 合同企業説明会への参加

例年ハローワーク主催の合同説明会が7月8日に開催されていた。

今年度は、新型コロナ禍のためすべてが中止となった。

民間人材支援会社の主催する合同企業説明会に生徒を引率した。

7月12日新宿（株式会社ジンジブ）

7月21日渋谷（ハリケンナビ）

- ハローワークジョブサポーター 中村征矢先生のアドバイス

< 4 > 就職活動の様子や変化

- ① 7月1日から、求人票の公開と職場見学が解禁になる。
ほとんどの生徒が3～4社見学し、志望企業を決定した。
- ② 志望動機の作文、履歴書の作成・清書
この作業にとっても時間がかかった。
文字を書くことが苦手な生徒が多い。字を書くのに時間がかかる。
履歴書の清書をするだけで、2～3週間かかる生徒もいる。
- ③ オンラインの会社見学・面接が3件あった。今後増加しそうである。
必要な機材に慣れることや適性検査や面接の練習に完成度が要求されるようになる。
- ④ 労働形態の変化。高卒求人の中に派遣や請負などが増えている。
- ⑤ 選考の長期化・多様化。以前は、一次面接のみの会社が多く、内定が決まるまで5から6社受験して遅くても2月には決定していた。昨年度は4社受験した生徒は4月1日に内定が出ていなかった。学力検査や適性検査を重視する企業が増え、また2次面接や管理職面接を別に実施する企業も増えた。そのため申込から発表までに時間がかかるようになった。
- ⑥ アルバイトの継続や部活動など、自己PRの具体的な内容あることが望ましく、それがない生徒の指導はとても難しい。
- ⑦ 進学については、2、3年生から準備していた生徒は、良い結果を得ている。4年生になる前に志望校を決定し準備を始めてほしい。